

一 般 質 問 要 綱

平成 22 年第 9 回 12 月定例会

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
1	8	遠 藤 金 美	1 自然災害について	(1) 9 月 12、23 日の大雨（豪雨）による被害等 (2) 地滑り (3) 土砂災害警戒区域等の指定等 以上の 3 点について伺いたい。
			2 鳥獣害について	(1) 市民生活への影響と被害 (2) 農林業・漁業への被害 以上の 2 点の状況と対策について伺いたい。
			3 納税について	地方税電子申告（エルタックス）の対応について伺いたい。
2	3	田 部 輝 雄	1 会津喜多方中核工業団地造成事業の善後策について	(1) 地権者との合意はなされたか。なされたのなら、その具体的内容とは何か伺う。 (2) 地権者全員に対する市としての誠意は検討されたか伺う。 (3) 善後策に係る総予算としては、どの程度検討されているのか。試算したデータがあれば伺う。 (4) 地権者の皆さんに進捗状況を報告する事になっているが、どのようにして報告されてきたのか伺う。 (5) 土地改良区や関係団体との話し合いは進んでいるか伺う。
			2 雇用対策について	(1) 来年度の新卒者の就職内定率は、市全体として 50%前後に留まっている。その具体策は検討されているか伺う。 (2) 来年度採用予定の学卒採用試験には、10 倍以上の競争率があったようだが、合格できなかった方々に対するフォローはどのようにされたか伺う。 (3) 臨時職員雇用等管理規程の見直しについて、3 年間の雇用期間満了後、1 年以上のブランクがあれば、再度臨時職員として受験資格を与えるべきと考えるが、検討する余地は全く無いのか伺う。
			3 I S O 14001 の認証返上について	(1) 認証を返上しなければならない理由は何か伺う。 (2) 認証を取得して 9 年になるが、この間の取り組みの総括はされたのか伺う。 (3) 平成 23 年 3 月で返上し、4 月から市独自の環境マネジメントシステムを構築するとしているが、具体的な内容について伺う。

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				(4) I S O14001 のみならず、いろいろな国際規格を取得していれば企業誘致活動にプラスになると考える。今回返上するに当り、企業誘致との関連性、更には影響というものを議論されたのか伺う。
			4 冬期間における子供たちの生活環境について	(1) 各小中学校の暖房設備は完備されていますか。その実状について伺う。 (2) 通学路の安全確認や除雪体制については、昨年の反省を踏まえ見直しされたのか伺う。 (3) 山都・高郷地区におけるデマンド交通の試行運転開始に伴い、自転車通学の子供たちに対する影響は無いのか伺う。
3	4	渡 部 一 樹	1 景観行政について	(1) 景観計画に定める景観形成の基本方針の中では、景観を 4 つの種類に区分している。それぞれの景観形成について具体策を伺いたい。 (2) 小田付地区の景観形成について当局の考え方と今後の進め方について伺いたい。
			2 喜多方市農林業ビジョンについて	(1) 本市の農林業の現状と将来像について、市長の見解を伺いたい。 (2) 今後の具体的な進め方と組織体制について伺いたい。
4	7	渡 部 信 夫	1 農業政策について	(1) 農林業ビジョンについて ア 市独自のビジョンとして、どのような営農形態を目指すのか伺う。 イ 具体的な進め方を伺う。 (2) 米価下落の対策について伺う。 (3) T P P に対する考え方、および具体的行動について伺う。
			2 合併特例区事業について	(1) 移行、包含、民間移行、廃止の調整結果について伺う。 (2) 特例区解散後の事業検証方法について伺う。
			3 集会施設の管理について	(1) 市有地区集会施設の譲渡方法について伺う。 (2) 集会施設の修繕における公平な地区負担のあり方について伺う。
5	19	佐 藤 一 栄	1 喜多方市総合計画について	(1) 基本計画の見直しについて (2) 喜多方市の総合案内について
			2 喜多方市商店街の活性化について	(1) 喜多方市商店街の空き店舗対策について (2) アーケード撤去後の景観形成について
			3 光ファイバ網の活用について	(1) インターネット接続について (2) 加入の推進について

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				(3) 間接的な効果について
6	25	佐 原 正 秀	1 一括交付金の導入 に対する本市の影響 について	(1) 来年度から段階的に導入されること による本市の問題点は何か。 (2) 一括交付金が交付税の減額に結び付く ことが懸念されるが、本市の対応はどのよ うなことが考えられるか。 (3) 地域に合った行政サービスが必要で、そ のために一括交付金は地方の自立を促す とも考えられるが、本市としての期待はど のよう思うか。
			2 学校耐震化におけ る新交付金の対応に ついて	学校施設環境改善交付金の新設に伴う本 市の対応は
			3 インクルーシブ教 育システムについて	障がいのある子どもが障がいのない子ど もと共に教育を受けるという障害者権利条 約のインクルーシブ教育システムの導入は
			4 少子化対策におけ る婚活支援について	県は少子化対策として、男女の出会いの場 の支援を始めており、ホームページを開設 し、県内の若者交流イベントなどを開催し各 団体等を紹介、あるいは団体の企画に対する 助成などが行われており、本市の婚活支援 が、これらの支援ネットと連携し、その効果 を高めることが大事であると思うがこれら の対応は
7	9	佐 藤 吉 孝	1 鳥獣被害の状況と 今後の対策について	当市において、クマ、サル、イノシシ等の 被害が続出し、深刻な状況にあるが、どのよ うな対策を行っているのか具体的に伺いま す。 (1) 現在の被害状況はどのようになっている のか、また、どのような対策をとっている のか伺います。 (2) 今後、より一層の対策を講じていかなけ ればならないと思われるが、具体的にどの ような考えをもっておられるのか伺いま す。
			2 予防接種の公的助 成について	(1) インフルエンザの予防接種は公的助成 を行っているが、助成対象者、個人負担、 手続きの方法等を伺います。 (2) 子宮頸がんの予防接種については、国が 1/2 補助の方針を示そうとしているが、 もし決まった場合、当市としては助成対象 者、個人負担、実施時期、実施方法はどの ようにするのか伺います。 (3) 子宮頸がんは予防できる唯一のがんで あるにもかかわらず、ワクチンの存在は一

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				一般的にはあまり知られていない。今後どのように啓発活動を進めていくのか伺います。
			3 デマンド交通の実証運行について	来年 1 月より山都町、高郷町においてデマンド交通の実証運行が開始されるわけですが、具体的に伺います。 (1) 運行開始日は、いつになりますか。 (2) 料金はいくらになりますか。また各種割引はありますか。 (3) 予約、配車等は、何処で行いますか。 (4) 運行車両は、何を使いますか。(バス、ワゴン車、乗用車等) (5) この運営は、何処が行いますか。(直営、第三セクター、その他) (6) 地元説明会は、いつ、どのくらいの規模で行いますか。 (7) 市民に対しての広報活動は、いつどのような形で行いますか。
8	1 2	長 澤 勝 幸	1 がん治療対策について	(1) 具体的な「がん対策」について (2) 子宮頸がん予防について
			2 スポーツ振興によるまちの活性化について	(1) 宣言に伴う新年度予算について (2) スポーツ振興による交流人口の拡大について (3) スポーツ環境の充実について
9	6	富 田 幸 雄	1 新年度における市長の構想について	(1) 新年度予算の骨子について (2) 新年度、市長が考える「新重点推進事業」について
			2 高齢社会の対応について	(1) 高齢者が対象になる市内介護施設について ア 施設の種類及び種類ごとの施設数について イ 受入れ規模と待機者は何名か。 ウ 今後の施設に対する考えは (2) 一人暮らしの高齢者に対する今冬の支援はどのようなになっているのか。
			3 農業・林業について	(1) 米価下落と今年の収穫について (2) 米のブランド化について (3) 販路拡大に行政がどのように関わるか。 (4) 実効力のある林業政策について
			4 水道・下水道について	普及率と今後について
			5 児童館・児童クラブについて	現状と今後について
			6 環境問題について	(1) I S O14001 認証返上について (2) レジ袋無料配布廃止による効果について

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				て
			7 教育について	(1) 学力テストの結果について ア 課題は何か。又、国、県の平均との比較結果は (2) 児童・生徒の体力について ア 現状と対策について (3) いじめ、不登校の実態及び対策について (4) スクールカウンセラー配置による効果について (5) 学校給食について ア 地場産品の利用率と今後の考え方について イ 給食費の納入について (6) 図書館を運営する指定管理者を現状どのように評価するか。
10	18	五十嵐吉也	1 行政改革の推進について	本市の財政は厳しい状況にあり、効率的、効果的な行政運営と財政基盤の強化が課題となっております。 それらに対する取り組みについてお伺いします。
			2 生活保護受給者の背景について	受給世帯は高齢者や病者が多いとのことで、最近では働くことはできるものの仕事がないなどの受給者が急増しているそうです。 そこでお伺いします。 (1) 増加する背景にある事は (2) 来年度の費用増は
			3 コメ価格の安定と農家経営について	(1) 意欲と能力のある担い手に支援する施策は (2) 遊休農地や遊休化のおそれのある農地は増えているか。 (3) 新たな担い手の育成・支援は
			4 公共施設の木造化について	低層公共施設の木造化についての整備計画をお伺いします。
			5 災害への自主的な取り組みについて	(1) 自主防災体制の強化に努める施策は (2) 喜多方市水防計画の組織と活動は
			6 きたかた喜楽里博の認識について	去年は期間中に 12 万人が参加し、経済波及効果は 3 億 8 千 5 百万円だったと報じられています。 そこで本年の状況についてお伺いします。 (1) 参加者数は (2) 経済効果は (3) 成果のあった事業は (4) 地元の人々が土地の魅力を見過ごした事業は

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
1 1	2 8	伊 藤 弘 明	1 幹線道路の整備について	(1) 幹線道路の現状の認識について (2) 幹線道路の今後のあり方について
1 2	2 4	佐 藤 昭 大	1 合併特例区廃止以降の考え方について	(1) 各地区の同じ事業の調整について問う。 (2) 市民の不安はどう対処するのか。 (3) 市民への周知はいつ行うのか。
			2 集会施設の管理について	(1) 5 地区の集会施設管理費が均一、公平でない理由は何か。 (2) 無償譲渡が不可能とされる地区の事情は何か。
			3 市役所駐車場について	(1) 前庭を駐車スペースに変える考えはないか。 (2) A T M機の現在地は適地か問う。 (3) 駐車場管理について民間委託への試算をすべきと考えるがいかがか。
			4 市役所車両の一元管理について	一元管理により車を減らす事はできないか問う。
1 3	2 0	生 江 和 雄	1 農政問題について	今年の異常気象は、夏の猛暑、9 月以降の長雨、農作物に大きな被害をもたらす結果となった。本市の基幹作物とする稲作にも影響を及ぼし、農家は落胆と意欲の喪失を感じさせる現実となってしまった。また、米価においては市場原理、自由競争、生産者責任と米の管理流通が、国家管理からは外され毎年大幅な値下がりとなっている。また、今年は政府施策による所得補償制度などの、あたかも農家所得の安定が図られるような錯覚を抱かせ、現実の姿は最悪の一俵一万円を割る生産者米価となり、農家心情はまさに深刻な事態である。このような状況下にありながらも政府は、貿易自由化の推進、11 月 9 日には包括的経済連携協定に関する基本方針を閣議決定され、関税撤廃を原則とする、環太平洋戦略的経済連携協定（T P P）交渉への参加は先送りされたが、関係国との協議を開始すると明記され、すべての品目を自由化交渉対象として、交渉を通して高いレベルの経済連携を目指すと表記され、これら関税撤廃となれば、農業農村は壊滅的な打撃を受けるばかりでなく、地域経済や環境への影響は避けられないものと判断する。これらに鑑み、本市としても深刻な憂慮すべき問題として、関係団体との連携のもと T P P 参加や貿易自由化等の推進に強く反対する体制を考えるべきと思うが、市長の決意の程を伺う。
			2 道路問題について	本市の道路網は、南北に通ずる国道 121

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				号線を幹線道路として、現在急ピッチで進められている高規格道路の工事など、高速交通時代にふさわしい道路網の整備が進んでいる。これらに鑑み政府は高速道路の休日 1,000 円乗り放題に伴い、国道、県道共に、土・日・祝日の交通量は急激に増加し、今後の交通安全対策が急務となっている。このような状況下において、地域住民の声を真摯に受け止め安全安心な道路網の整備と交通対策に努力されるよう強く要望する。 (1) 県道喜多方・会津坂下線について 通勤時の交通量が多く危険性の高い道路である。特に台、万力、西鎧召の区間は児童生徒の通学路であり、歩道設置は急務であると考えられる。これらの件は関係団体や P T A からも、再三の要望に対し誠意ある協議がなされていたのか疑うものである。市当局は今まで県関係機関との協議の経過と歩道に関する進捗状況はどのようになっているのか、詳しく説明願いたい。 (2) 県道喜多方・会津坂下線(道路新設工事)について 喜多方・会津坂下線のバイパス道路として会青橋から田付川沿いを県道 61 号塩川・山都線に通ずる新尾田橋まで約 1,500m 位、買収されたが、以後計画中止の状況で何年も放置されていたが、今年 4 月より緊急地方整備工事として 4 月 19 日より 11 月 30 日までの工期日程にて急ピッチで進められているが、市当局はこれらの道路整備について、県関係機関からの協議や説明がなされていると思うが、今後この道路の利活用計画はどのようになるのか伺う。 (3) 市道喜多方・塩川線の道路整備について 喜多方・塩川線は地域住民にとって重要な路線である。ところが渋井地区は幅員が狭く自動車の往来にも危険を伴う状況である。懸案であるバイパス工事における地権者の同意はどの程度進んでおるのか。また計画に対する工事の進捗状況と道路完成はいつ頃の予定であるのかを伺う。
1 4	5	大川原 謙一	1 農業振興について	市内の農産物直売所について伺う。
			2 観光振興について	(1) きたかた喜楽里博について伺う。 (2) 蔵を活用した地域の活性化について伺う。

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
			3 スポーツ振興について	勤労青少年ホームの活用と施設の充実について伺う。
15	22	齋藤 仁一	1 組織機構改革と総合支所建設について	(1) 新年度から新たな組織機構を検討していくとのことであるが、現在の部課体制の見直し、さらには4 総合支所体制をどのような考え方で見直し、新たな組織機構を構築する考えか伺いたい。 (2) 市長は「総合支所の機能を充実する」との公約を掲げているが、組織機構改革に合わせて、支所の機能充実をどのように考え対応する考えか伺いたい。 (3) 支所機能充実には、人員の確保が欠かせないが、どのように対応するのか伺いたい。 (4) 旧山都町、旧塩川町の役場庁舎建設については、合併時の建設計画に掲げられているが、具体的にはどう対応する考えか伺いたい。
			2 子育て環境の整備について	(1) 現在庁内検討委員会で子育て環境の整備について検討をしているが、今までどのような視点で協議がなされてきたのか、問題点、課題についても伺いたい。 (2) 市内の実態からどのような方向性が出されたのか伺いたい。 (3) この協議をする機関に、市民、有識者を含めた協議をすべきと考えるが、どう対応するのか伺いたい。 (4) 今後の方向性として、幼稚園と保育所の一体的な運営など、市としてのあるべき姿をいつまでに結論を出す考えなのか伺いたい。
			3 9月大雨による災害対策について	(1) 災害への認定等の作業の進捗状況はどのようなになっているのか伺いたい。 (2) この大雨による被災地はすべて復旧されることになるのか。特に小災害となった被災地についても、すべて復旧されることになるのか伺いたい。 (3) 復旧にあたり受益者負担はどのようなになるのか伺いたい。 (4) 災害への職員体制はどのように対応したのか伺いたい。 (5) 災害に関する専門職員の採用と特に災害がひどい山都支所、高郷支所への専門職員配置が必要と考えるが、どのように対応するのか伺いたい。

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
1 6	1 0	渡 部 孝 雄	1 行財政改革の方向性を問う	市は財政の健全化に向けて、実質公債費比率の低減や市債残高の適切な管理を行っている」と評価できるが、疲弊した経済状況の下で市庁舎建設などの投資に市民の理解を得るには尚一層効率的かつ有効な財政運営と行政改革が求められる。そこで、現状の課題について質問をする。 (1) 費用対効果算定方法の変更を求める。 現在市の事業の有効性を判断する基準である B/C については、市の一般財源のみをコストとし、国・県補助金・交付金については差し引いて計算している。 この手法は、有効性を高める工夫や努力がおろそかになり無駄遣いを助長すること。施設建設については職員事務費を含め維持管理費用が継続して発生すること。今後補助金の一括交付金化が進むことになれば費用に含まれることになるなどから、国県支出金、負担金等全てを費用として事業効果の判断をすべきである。見解を求める。 (2) 現実的かつ確実性のある市債、債務償還計画を求める。 例として債務負担行為の綾金運動公園用地、喜多方プラザ用地取得費を見れば、借り換えにより償還を先延ばしにしている状態にある。確実な償還計画を立て、財政計画に組み入れるべきである。見解を求める。 (3) 喜多方市開発公社の廃止を求める。 財団法人喜多方市開発公社については、設立目的に照らしても存在意義はすでに無く、保有する土地の処分も進まず、含み損約 4 億円、現在高 5,800 万円の欠損金を累積するだけの存在となっている。 来年度には、公社を廃止する方向で検討に入るべきと考え、次の質問をする。 ア 平成 22 年 5 月 11 日開催の理事会において、市長は理事長の立場で 21 年度決算質疑の中で「全庁をあげての解決策を求める」という理事からの質問に対して「何らかの方向性を出さなければならない」と答えているが、その後の検討内容を示せ。 イ 第三セクター等改革推進債、土地開発基金を活用して来年度廃止した場合の財政健全化の効果、実質公債費比率及び

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				将来負担比率の将来見通しへの影響はどの程度か試算値を示せ。 (4) 特例区廃止後の支所機能充実及び特例区協議会機能を継承する機関について ア 前提となるべき新たな行政改革大綱及び実施計画、定員適正化計画策定の進捗状況は如何か。また、来年度予算へはどのように反映されるのか。 イ 市長は「支所機能を充実させる」と表明されてきたが、合併特例区廃止後の総合支所における職員配置、予算編成及び執行権限の考え方を示せ。機能充実策のひとつとして総合窓口の設置を求めるが見解を示せ。 ウ 各特例区協議会からは「特例区事業の継続」「新市建設計画の実行」及び「新たな組織あるいは公民館機能の拡充によって地域課題の抽出や行政との協働事業を推進する」提言書が出されているが、どう応えるのか。 唯一熱塩加納合併特例区からは提言書が出されていません。どのような意図があつてのことか伺う。
17	1	小 林 時 夫	1 教育行政について	(1) いじめ、不登校問題について ア 現在の小中学校における、いじめと不登校の現状について イ いじめと不登校に対する、今後の対策について ウ スクールカウンセラーの実態と今後について (2) I C T 教育の現状について ア P C、電子黒板、デジタルテレビ、教材を活用した実態と効果について イ 情報モラルの向上について
			2 耕作放棄地対策について	(1) 耕作放棄地の解消について ア 耕作放棄地の現状について イ 耕作放棄地解消に向けての今後の取組について
18	11	五十嵐三重子	1 新庁舎建設計画について	(1) 新庁舎建設市民懇話会の提言を受けての市長の見解について (2) 今後のスケジュールについて
			2 ワクチンの公費助成について	H P V、H i b、小児用肺炎球菌の国庫補助 1 / 2 が行われた場合の市の対応について
			3 経済対策について	(1) 中小企業向け緊急保証制度が来年 3 月末で打ち切りになる事に対する市の対応

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				について (2) 地域活性化交付金の予算額の減少について
			4 いじめ問題について	(1) 市内における小学校、中学校、幼稚園内でのいじめの実態について (2) 保育所内でのいじめの実態について
19	2	坂内鉄次	1 合併5年間の総括と今後について	(1) 特例区を含めた合併の総括について (2) 今後の市政運営と新年度予算編成について (3) いまだに統一できていない事務事業等の進め方について
20	29	山口和男	1 都市計画道路について	(1) 1-4号線 外環状道路の整備について 合併特例債の期間内にメドをつける方向で着手に踏み切る決意を伺う。 (2) 都市マスタープランが平成10年策定されて以降、たなざらしにされている。説明責任を問う。